



2025 年 6 月 2 日

各国フォーカルポイント担当者様

クライメート・リアリティ・プロジェクトおよび世界中の数百万人の支援者を代表して、貴国に対し、COP30 の公式代表団に化石燃料業界の関係者を含めないよう、シンプルなお願いを申し上げます。

パリ協定の締約国は、COP28 において、化石燃料が気候危機の主要な要因であることを共通認識として確認し、エネルギーシステムにおける化石燃料からの公正で秩序ある脱却を全ての国に呼びかけましたⁱ。パリ協定の目標を達成するための取り組みは、温室効果ガス排出量を 2019 年比で 2030 年までに 43%削減し、地球の平均気温上昇を 1.5°Cに抑える道筋をつけるために、化石燃料の燃焼を必然的かつ緊急に削減しなければなりません。

パリ協定の下での交渉は、気候危機に取り組むための最も有効で包括的で多国間の枠組みであり、化石燃料業界の関係者を代表団に含めることは明確な利益相反にあたります。代表団に含まれることで得られる資格は、保有者が交渉の場や調整会議に参加し、重要な意思決定者へのアクセスを強化することを可能にします。このような制限のないアクセスは、パリ協定の目標の達成に向けて積極的に取り組んでいる人々に与えられるべきであり、化石燃料の燃焼を継続することで利益を得ようとする者に与えられるべきではありません。COP29 では、少なくとも 1,773 人の化石燃料ロビイストが登録しており、その多くが締約国代表団の一員として参加していました。全体として、これらのロビイストの数は、3 か国を除くすべての締約国代表団の人数を上回っていましたⁱⁱ。

ブラジルの COP30 議長は、「21 世紀におけるグローバルなリーダーシップは、気候変動へのリーダーシップによって定義されるⁱⁱⁱ」と明言しています。私たちは、貴国の公式代表団に化石燃料産業の関係者を一人も含めず、他のすべての締約国にも同様の対応を促すことで、気候分野における真のグローバルリーダーシップを実践することを強く求めます。

敬具

African Climate Reality Project
The Climate Reality Project Australia & Pacific
The Climate Reality Project Brazil
The Climate Reality Project Canada
The Climate Reality Project Europe
The Climate Reality Project India & South Asia

The Climate Reality Project Indonesia
The Climate Reality Project Japan
The Climate Reality Project Latin America
The Climate Reality Project Philippines
The Climate Reality Project United States

ⁱ UAE Consensus, paragraph 28(d). https://unfccc.int/sites/default/files/resource/cma2023_16a01E.pdf

ⁱⁱ “Fossil fuel lobbyists eclipse delegations from most climate-vulnerable nations at COP29 climate talks” Global Witness (2024) <https://globalwitness.org/en/press-releases/fossil-fuel-lobbyists-eclipse-delegations-from-most-climate-vulnerable-nations-at-cop29-climate-talks/>

ⁱⁱⁱ First Letter from the President of COP30, Ambassador André Corrêa do Lago <https://cop30.br/en/brazilian-presidency/letter-from-the-brazilian-presidency>